



2019年度 第3四半期  
**決算概要**

2020年2月13日  
日揮ホールディングス株式会社

グループ財務部長の田口です。

これから、2019年度第3四半期の決算概要についてご説明致します。

1. 2019年度第3四半期ハイライト
2. 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
3. セグメント情報
4. 連結貸借対照表
5. 受注の状況
6. 業績の見通し

## 1. 2019年度第3四半期ハイライト



- 通期予想に向けて順調に進捗。通期予想を維持。
- 受注は、モザンビーク・ロブマ・ベンチャー社向け大型LNG（液化天然ガス）プラント建設プロジェクトをはじめとして大型案件の投資決定待ち。更なる上積みによる受注目標の達成に向けて積極的な受注活動を展開中。

最初に当第3四半期のハイライトです。

業績面では、通期予想に向かって順調に進捗しています。

受注面では、第2四半期までに大型LNG案件などの受注内定がありましたが、まだ客先による最終投資決定がされておらず金額的には微増にとどまっています。

## 2. 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 (決算短信 P.6~7)



	【億円】			
	FY2018 3Q	FY2019 3Q	前年同期比	通期予想値
売上高	4,246	<b>3,422</b>	△ 824	5,000
売上総利益	308	<b>298</b>	△ 9	400
利益率	7.3%	<b>8.7%</b>	+1.5pt	8.0%
営業利益	152	<b>134</b>	△ 17	190
経常利益	226	<b>183</b>	△ 42	260
親会社株主に帰属する 四半期純利益	99	<b>47</b>	△ 51	100
四半期純利益	100	<b>48</b>	△ 52	
その他の包括利益	△ 53	△ <b>26</b>	+26	
四半期包括利益	47	<b>22</b>	△ 25	

4

次に連結損益計算書及び連結包括利益計算書です。

前期比減収減益ですが、通期予想に対しては順調に進捗しています。

売上高は、前年同期比824億円減の3,422億円。

売上総利益は、9億円減の298億円。

粗利益率は、1.5ポイント改善の8.7%。

営業利益は、17億円減の134億円。

為替差損の影響を受け、経常利益は42億円減の183億円。

親会社株主に帰属する四半期純利益は47億円。

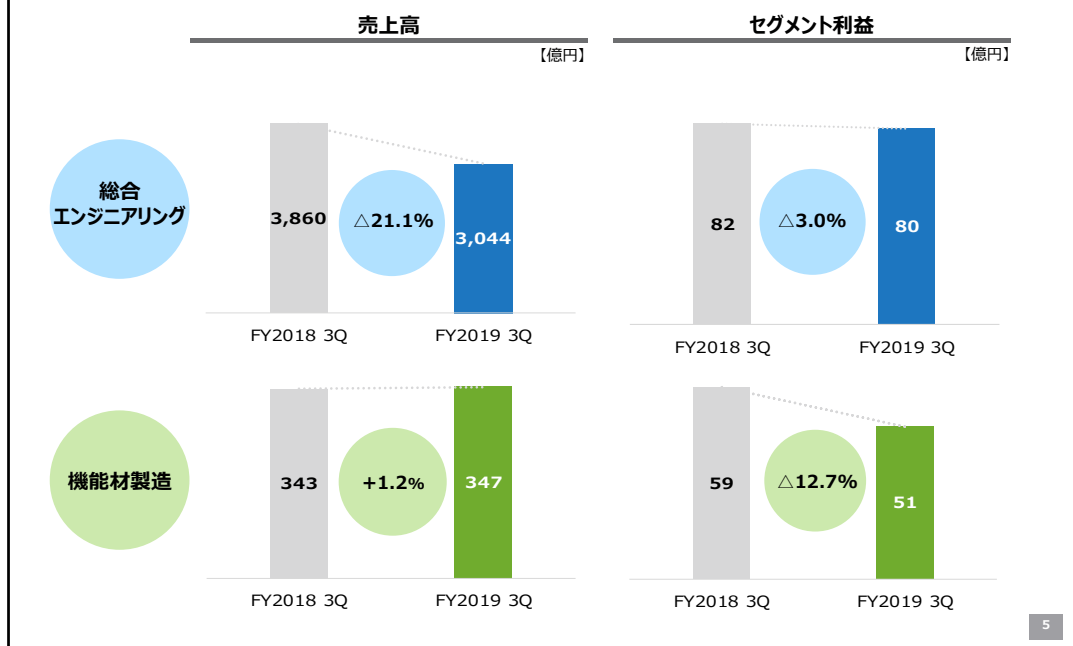
通期予想に対する進捗率としては、売上高が68%と若干低めですが、大型案件の売上進捗が年度後半に上がる予定であり、第4四半期の伸びが期待できます。

営業利益の進捗は71%、経常利益の進捗は70%と順調に推移しています。

親会社株主に帰属する当期純利益は、今年度計画している資産売却のうち、一部案件の売却損失とそれに伴う外国税額の税負担が当第3四半期に計上されており、一時的に下振れが発生している一方、その他案件の利益計上が第4四半期にずれ込んでおり、通期予想に対する進捗が低くなりました。

利益率は個別案件の採算見直しにより、通期予想に対して若干上振れています。

### 3. セグメント情報 (決算短信 P.9)



次にセグメント情報です。

総合エンジニアリング事業では、イクシスLNGプロジェクト、ヤマルLNGプロジェクトをはじめとする大型LNG案件の終息により前年同期比21.1%減収の売上高3,044億円になりました。

主な売上高計上案件は、LNGカナダプロジェクト、モザンビークFLNGプロジェクト、国内太陽光案件などです。

セグメント利益は前年同期比3%減益の80億円です。

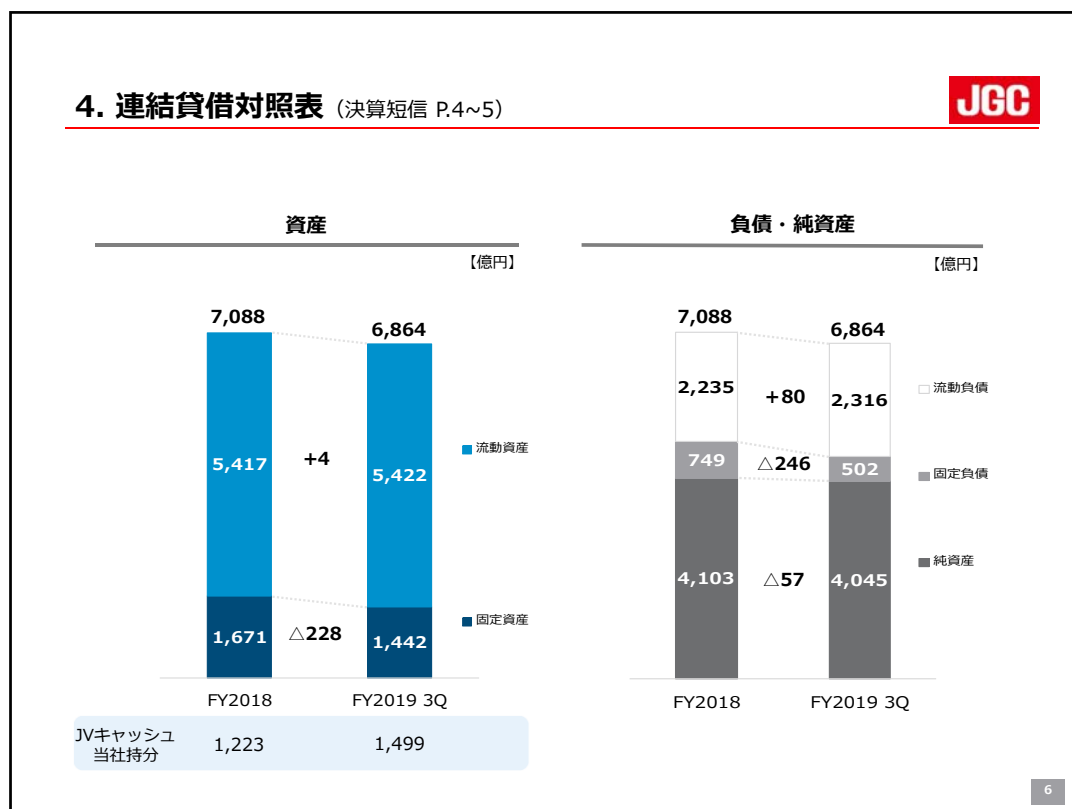
売上減に比べ減益率が小さくなっていますが、これは完成工事総利益率の改善によるものです。

機能材製造事業では、売上高が前年同期比1.2%増の347億円、セグメント利益は12.7%減少の51億円になりました。

脱硝触媒中心にケミカル・環境保全触媒の国内外向けの販売が好調でした。

一方、石油精製触媒の原料・燃料費の高騰のほか、米中貿易摩擦の影響による中国向け輸出減速により機能性塗料など、利益率の高いファイン製品で苦戦し、利益率がやや低下しました。

#### 4. 連結貸借対照表 (決算短信 P.4~5)



次に連結貸借対照表です。

総資産は前期末に比べ223億円減少の6,864億円になりました。

固定資産が228億円減少しておりますが、これは発電関係の事業投資資産の売却を行ったことによるものです。

バランスシートに計上していないジョイントベンチャーの現預金残高の当社持分は1,499億円です。

これは主にLNGカナダプロジェクトにおけるジョイントベンチャーなどによるものです。

負債・純資産サイドでは今年償還を迎える普通社債を流動負債に振替えたことなどにより、固定負債が減少しています。

流動負債は、工事未払金の減少等により80億円の増加にとどまっています。

自己資本比率は58.9%となりました。

## 5. 受注の状況 (決算短信 P.11)



### i) 受注高

【億円】

	FY2019 3Q	通期予想
海外	382	6,500
国内	892	1,500
合計	1,275	8,000

7

次に受注の状況です。

当第3四半期連結累計期間の受注高は、国内における医薬関係、および海外におけるモザンビークLNGプロジェクトの先行作業などにより1,275億円となりました。

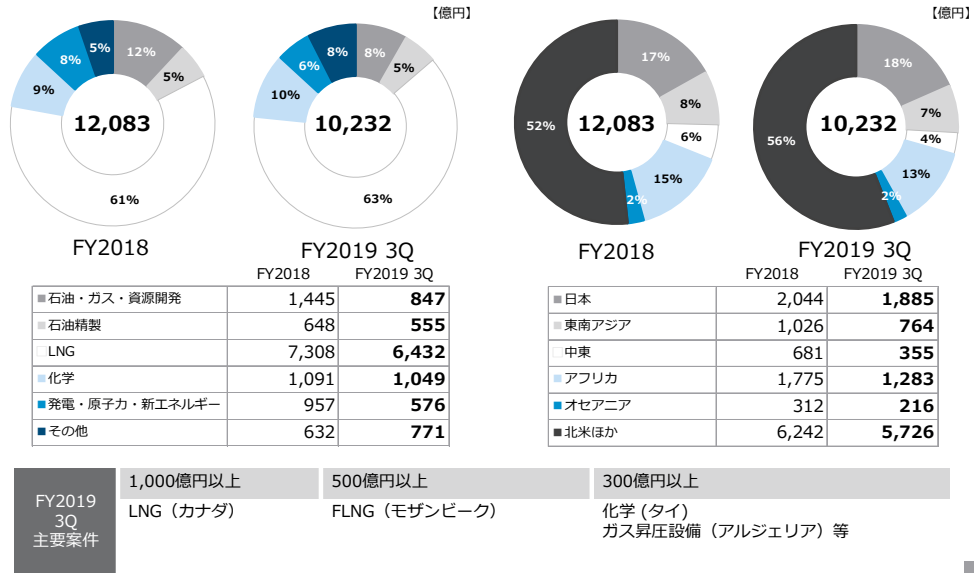
昨年10月に受注内定したモザンビークLNGプロジェクトの受注計上は、客先の最終投資決定後となりますので、この金額に含まれておりません。

通期予想は8,000億円ですが、期初見通しの通り、大型案件の決定時期が年度終盤に集中しておりますので、引き続き、受注目標の達成に向けて努力してまいります。

## ii) 受注残高

分野別

地域別



次に受注残高です。

2019年12月末の受注残高は前期末比約1,851億円減少の1兆232億円となりました。

構成比に大きな変化はありません。

分野別ではLNG関係が63%、地域別では北米他が56%とそれぞれ最大になっています。

主な受注残高は、LNGカナダプロジェクト、モザンビークFLNGプロジェクト、タイの化学案件、アルジェリアのガス昇圧設備などであり、前期末から大きな変更はございません。



## 6. 業績の見通し



通期の業績予想に変更はありません。

【億円】	
	通期予想
受注高	8,000
売上高	5,000
売上総利益	400
利益率	8.0%
営業利益	190
経常利益	260
親会社株主に帰属する 当期純利益	100
1株当たり配当金	12.0円
換算レート(米ドル)	110円

9

最後に通期の業績見通しですが、期初発表値から変更はありません。

総合エンジニアリング事業では、年度後半からLNGカナダプロジェクトの売上寄与による増加を考慮しており、予想通り当第3四半期から進捗が上がってきました。

機能材製造事業では、主に機能性素材、研磨剤などの分野で米中貿易摩擦等の影響が懸念されますが、好調なケミカル触媒、環境保全触媒の拡販などによりカバーしていきたいと考えております。

配当金も変更ありません。当社は配当政策として配当性向30%の年間配当を基本としており、今期は1株当たり12円と前期比減益予想に伴い、減配の見通しです。一方、今期は営業キャッシュ・フローの改善により手元流動性の水準が大きく回復する状況にありますので、今後の資金ポジションの見通しも踏まえ、自己株式取得による追加還元の可能性も検討してまいります。

この業績予想に使用した為替レートは、1米ドル110円です。

あくまでも参考ですが、為替レートの変動による影響は、1円当たり売上高20億円、粗利益は1億円、経常利益4億円です。

2019年度第3四半期の決算概要の説明は以上です。

## 参考資料

## 参考（地域別売上高、受注高）



### 売上高

【億円】

	FY2018 3Q	FY2019 3Q
日本	1,287 (30.3%)	<b>1,261</b> (36.9%)
東南アジア	471 (11.1%)	<b>437</b> (12.8%)
オセアニア	313 (7.4%)	<b>68</b> (2.0%)
アフリカ	720 (17.0%)	<b>544</b> (15.9%)
中東	728 (17.1%)	<b>381</b> (11.1%)
欧州・CIS	550 (13.0%)	<b>57</b> (1.7%)
北米ほか	174 (4.1%)	<b>670</b> (19.6%)
合計	4,246 (100.0%)	<b>3,422</b> (100.0%)

### 受注高

【億円】

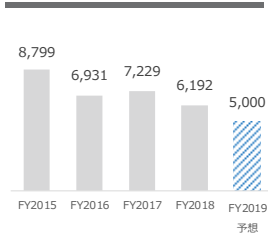
	FY2018 3Q	FY2019 3Q
日本	951 (10.8%)	<b>892</b> (70.0%)
東南アジア	922 (10.5%)	<b>158</b> (12.5%)
オセアニア	73 (0.8%)	<b>9</b> (0.7%)
アフリカ	17 (0.2%)	<b>59</b> (4.7%)
中東	388 (4.4%)	<b>50</b> (4.0%)
欧州・CIS	296 (3.4%)	<b>39</b> (3.1%)
北米ほか	6,132 (69.9%)	<b>65</b> (5.0%)
合計	8,781 (100.0%)	<b>1,275</b> (100.0%)

## 参考（業績推移-通期）

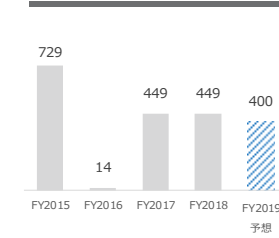


【億円】

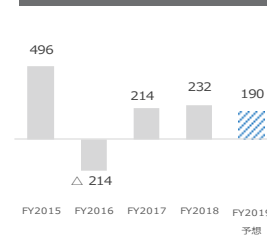
### 売上高



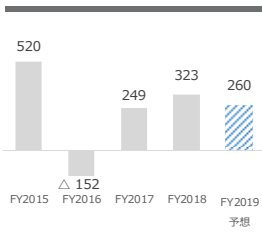
### 売上総利益



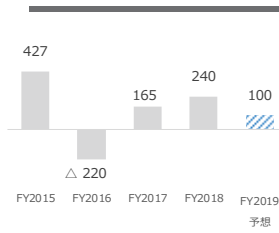
### 営業利益



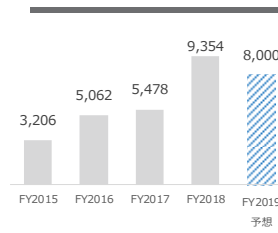
### 経常利益



### 親会社株主に帰属する 当期純利益



### 受注高



## 将来の見通しに関するご注意事項



本資料にて開示されているデータや将来予測は、本資料の発表日現在の判断や入手可能な情報に基づくもので、種々の要因により変化することがあり、これらの目標や予想の達成、および将来の業績を保証するものではありません。またこれらの情報が、今後予告なしに変更されることがあります。

従いまして、本情報および資料のご利用は、他の方法により入手された情報とも照合・確認し、ご利用者の判断によって行ってくださいますようお願いいたします。

本資料ご利用の結果、生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

<本資料に関するお問い合わせ先>  
日揮ホールディングス株式会社  
グループ経営推進部 コーポレートコミュニケーショングループ  
Tel : 045-682-8026 Fax : 045-682-1112  
E-mail: ir@jgc.com